

事 務 連 絡
令和 6 年 2 月 22 日

各都道府県・指定都市教育委員会
各都道府県私立学校担当部局
構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を
受けた地方公共団体の学校設置会社担当部局
各国立大学法人附属学校担当部局
各公立大学法人附属学校担当部局

} 担当課 御中

文部科学省総合教育政策局教育 DX 推進室

MEXCBT 問題共有バンクの運用開始について

平素より、GIGA スクール構想の実現に向けて御尽力いただきまして感謝申し上げます。

さて、文部科学省では、GIGA スクール構想により、児童生徒 1 人 1 台に端末が整備されたことや、PISA 等の国際学力調査の CBT (Computer Based Testing) による実施の流れなども踏まえ、CBT 化に関心が高まっていることや、地方自治体間の知見の共有を可能とするため、地方自治体の学力調査（以下「地方学調」という。）等において MEXCBT を活用することを推進しているところです。

かねてから MEXCBT の活用の目的の一つである「地方自治体間の問題の共有促進」のため、「問題共有バンク」の運用を検討してきました。「問題共有バンク」を運用することにより、MEXCBT の普段使いでの活用や地方学調等を実施する際に、他の地方自治体等が作成した問題を組み替えるなどして、問題作成の負担を軽減できることが見込まれます。

このたび、別添のとおり「問題共有バンク」を運用するためのルールと利用申込等の事務処理を示す要領を作成し、令和 6 年 4 月 1 日から運用開始することとしましたのでお知らせします。

なお、都道府県教育委員会におかれては域内の市区町村教育委員会（指定都市教育委員会を除く。）及び関係する所管の学校に対して、指定都市教育委員会におかれては、関係する所管の学校に対して、都道府県私立学校担当部局におかれては、関係する域内の私立学校に対して、構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当部局におかれては、関係する株式会社立学校に対して、国公立大学法人附属学校担当部局におかれては、関係する附属学校に対して、本件について周知いただきますようお願いいたします。

1 MEXCBT 問題共有バンクの概要

- (1) 現行の問題情報管理システムを活用し、国の機関と地方自治体等向けに限定的に公開され、地方自治体等が作成した問題を他の地方自治体等と共有するために登録できるとともに、登録されている他の地方自治体等が作成した問題を利用できる。
- (2) 登録された問題を利用する場合は、登録された内容をそのまま利用できるほか、問題内容を一部変更して独自の問題とすることも可能とする（搭載した地方自治体等以外の者の著作物等の内容変更は除く。）。
- (3) 地方学調等における問題作成の負担軽減が見込まれる。

2 MEXCBT 問題共有バンク運用ルール

(1) 概要

MEXCBT に問題搭載する場合、これまで限定公開とした問題だったとしても、公開できる問題は必ず全体公開し、ルールに同意する全ての自治体での編集・利用を行えるようにすることを原則とする。

〔原則外として想定されるもの〕

- ・ IRT を用いる問題等で公開することで今後の実施に著しい支障が生じるもの
- ・ 著作権等の関係で全国の学校への公開が難しいもの

令和6年4月1日以降に地方自治体が搭載する問題について、このルールを適用し、MEXCBT に問題搭載を行う調査等の実施者は、本ルールに同意した上で、MEXCBT を活用した調査等を実施する。

(2) MEXCBT 問題共有バンク運用ルール

別添1のとおり。

3. MEXCBT 問題共有バンク利用の申込方法

MEXCBT 問題共有バンク事務処理要領（別添2）により MEXCBT 運用支援サイトで随時申込を行うこと（令和6年3月1日（金）から申込可能）。

なお、現在、問題情報管理システムを利用している場合は、令和6年3月15日（金）までに MEXCBT 運用支援サイトで申し込み、ルールに同意すれば、現在利用しているアカウントをそのまま利用できる（申し込みがない場合は、問題情報管理システムのアカウント（テスト作成サイトのアカウントを兼ねる場合もある。）は令和6年4月1日（月）に失効する。）。

文部科学省総合教育政策局教育 DX 推進室 担当：野口、福島、鈴木、佐藤 電話：03-6734-3621 メールアドレス： kyoikudx@mext.go.jp

〔Q & A〕

Q 1 このルールに同意しなければ、令和 6 年 4 月 1 日から、MEXCBT への問題搭載はできなくなるということか。

A 1 お見込みのとおりです。MEXCBT 事業の趣旨を御理解の上、御協力をお願いいたします。

Q 2 現在、問題情報管理システムのアカウントを受領し、使用しているが、ルールに同意するまでアカウントは失効し、使えなくなるのか。

A 2 MEXCBT 運用支援サイトでの申込がない場合、令和 6 年 4 月 1 日にアカウントは失効します。失効後に利用を申し込まれる場合には、MEXCBT 問題共有バンク事務処理要領（別添 2）により MEXCBT 運用支援サイトで申込を行ってください。

Q 3 現在既に搭載している問題も、このルールへの同意によって他の地方自治体等に共有され、利用されるのか。

A 3 令和 6 年 4 月 1 日以降に搭載された問題のみを利用の対象とします（問題情報管理システムの現行の仕様上、令和 6 年 3 月 31 日以前に搭載された問題であっても「公開」として搭載されたものは他の地方自治体等に共有はされます。）。なお、令和 6 年 3 月 31 日以前に搭載された問題であっても、当該問題を作成した地方自治体等が公開・共有していただける場合は対象となりえると考えられます。

Q 4 著作権者に、市内で実施されるテストに限り引用の承諾を得ているが、このルールに同意した場合は、著作権者から MEXCBT で全国の児童生徒等が問題を実施することの承諾を改めて得ないといけないのか。

A 4 著作権者に承諾を得ることが難しい場合は、問題から当該著作権に係る問を削除したかたちでの公開で差し支えありません。

Q 5 全国学力・学習状況調査の問題についても、このルールに同意することで、編集し、利用できるのか。

A 5 本ルールは、地方自治体等が作成した問題を共有するものです。文部科学省が作成した問題の利用については教育 DX 推進室に御相談ください。全国学力・学習状況調査の問題の利用についても、これまでどおり、教育 DX 推進室を通じて、国立教育政策研究所に承諾を得る必要があります。

Q 6 「問題共有バンク」への問題の登録する際に、機密性保持の観点から、地方学調の実施時には「グループ限定公開」とすることはできないか。

A 6 地方学調の実施時には「グループ限定公開」で登録し、指定した学校に限定して公開（デリバリ）した後に、地方学調の終了後に、別途「公開」で登録して、全国の学校に公開（デリバリ）することも考えられます。

- Q 7 解答結果データは、公開（デリバリ）単位で集計されるということでしょうか。
問題を共有した場合、別の地方自治体の児童生徒の解答結果が混ざらないか。
- A 7 解答結果データ提供サイトでの解答の集計は、限定公開（デリバリ）単位です。
同じアイテムの問題を実施しても、別の地方自治体等の児童生徒の解答結果が紛れ込むことはありません。
- Q 8 「問題共有バンク」である問題情報管理システムで、「公開」として問題をアップロードした場合には、全ての学校において、学習 e ポータルの問題検索で検索できるようになるのか。
- A 8 問題情報管理システムに問題をアップロードする際に選択する「公開」と「グループ限定公開」は、問題情報管理システムの中での公開／非公開を設定するものですので「公開」と設定しても学習 e ポータルでの問題検索の対象になりません。
学習 e ポータルで検索可能となるかどうかは、アップロードした問題を公開（デリバリ）する際に選択する「全公開」と「限定公開」により設定します。
- Q 9 著作権者から公開期限を設定して条件付きで許諾を得ている場合は、当該期限以降に当該著作物に係る問題を全て非公開にする必要があるが、他の地方自治体で利用されているものを把握できるのか。
- A 9 条件付きで権利者から許諾を得ているものについては共有しないことが考えられますが、具体的な事例が生じましたら御相談ください。
- Q 10 このルールに同意しなくても、地方自治体独自の問題搭載ができないだけで、MEXCBT で既に搭載されている問題を解いたり、全国学力・学習状況調査を実施したりすることはできるということでしょうか。
- A 10 お見込みのとおりです。地方自治体等で独自の問題を作成して MEXCBT に搭載する際にはルールへの同意が必要ですが、既に搭載され全体公開されている問題や文部科学省の行う調査等を実施するだけであれば、ルールへの同意は必要ありません。
- Q 11 MEXCBT 運用支援サイトで申し込む際に、同意に係る担当課（室）長名の入力欄は、教育委員会内の複数の関係課長の連名でもよいでしょうか。
- A 11 当該学校設置者の MEXCBT 活用を所管する担当課長複数名の連名による作成でも差し支えありません。
- Q 12 共有された問題の中に、画像や音声、ビデオ等が含まれている場合に、編集ソフト等を用いて画像等を編集し、別の問題に流用してよいでしょうか。
- A 12 まず、当該問題の搭載者が引用しているもの（搭載者が作成しておらず権利を有しないもの。出典元の記載があるもの）について編集することはできません。また、基本的には、問題に含まれる権利関係が不明瞭である画像や音声、ビデオ等について編集することは想定しません。共有された問題に含まれる権利保護対

象となる画像等については関係法令に従って利用してください。

Q13 MEXCBT 問題共有バンク運用ルールⅡの四つめの●にある「誠実に対応します」とは、単に質問に答える等という解釈でよいのか。

A13 通常、提供を受ける側の地方自治体等におかれては、問題内容の編集を行った場合等に、提供元の地方自治体等から変更内容に関して質問があった際には趣旨や理由等を含めて編集の内容について御回答いただく等を想定しています。ないと思いますが、提供元に不都合が生じるような編集等をした上で公開されている場合には、公開を取りやめる等の対応をしていただく可能性はあります。

Q14 ルールに同意した後、すぐに MEXCBT に問題を掲載できるようになるのか。

A14 これまでどおり、MEXCBT 運用支援サイトでの申込からアカウントの発行までに一定の期間が必要となります

Q15 国立大学法人も、このルールに同意しなければ MEXCBT に問題を掲載できないのか。

A15 同意がない限り、令和6年4月1日から問題を掲載できません。国立大学法人を含む全ての学校設置者は、「問題共有バンク」の利用に当たって、このルールに同意していただく必要がありますので御理解願います。